

# 事務局からの報告 (アンケート調査結果)

平成27年5月19日

経済産業省繊維課



# 消費者に対するきものアンケート（平成26年実施）

## 【20代以上の女性及び男性に対するきものの着用に関する消費者調査】

調査対象者： 全国の20代以上の男女

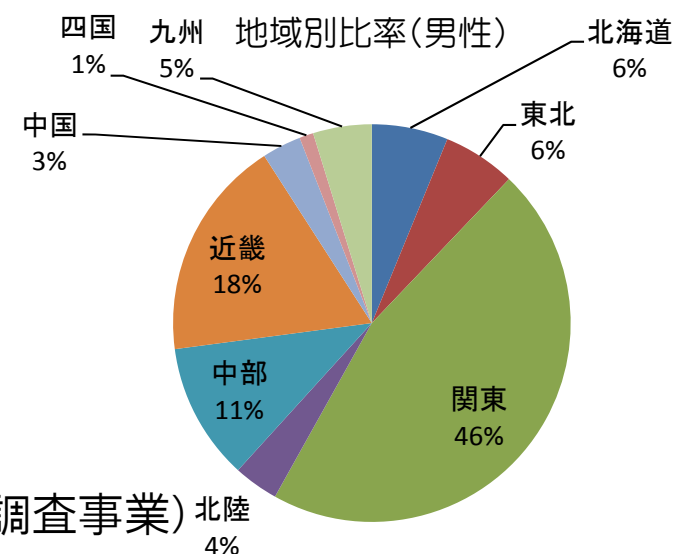
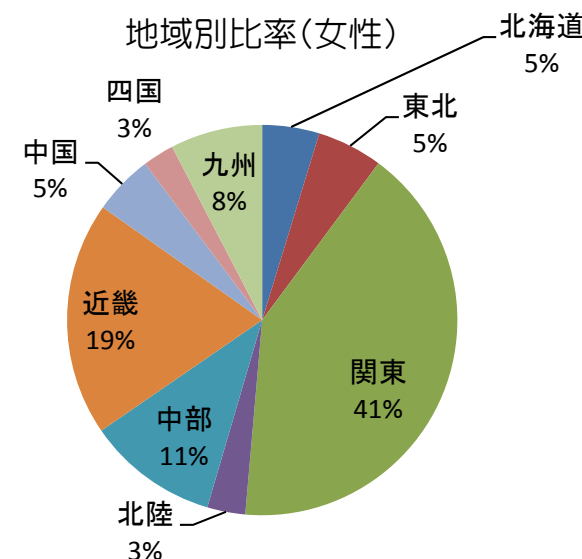
調査方法： WEB調査法

調査期間： 2015年3月中旬

回収サンプル数： N=10980(女性10541、男性439)

未婚女性:20代1383、30代1313、40代1313、50代1312  
既婚女性:20代1267、30代1322、40代1317、50代1314  
男性:20代109、30代110、40代110、50代110

調査項目： きもの(ゆかたを除く)を着たことがあるか

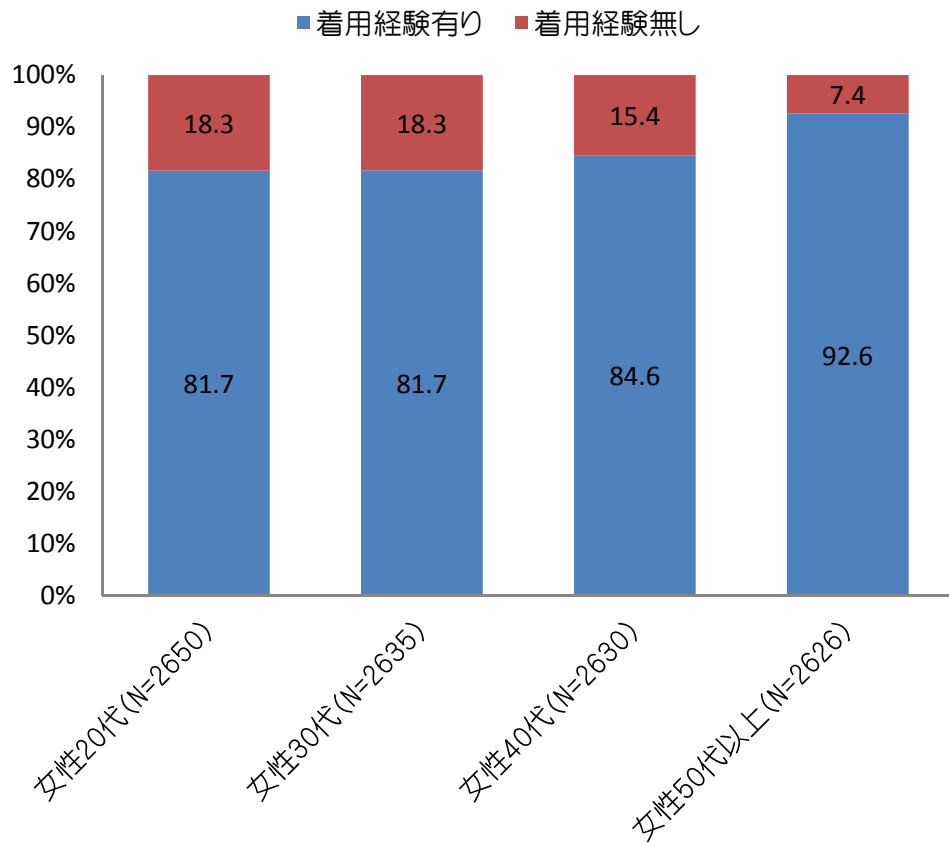


出典： 平成26年度製造基盤技術実態等調査事業(和装振興のあり方に関する調査事業) 北陸  
(平成26年度経済産業省委託調査)

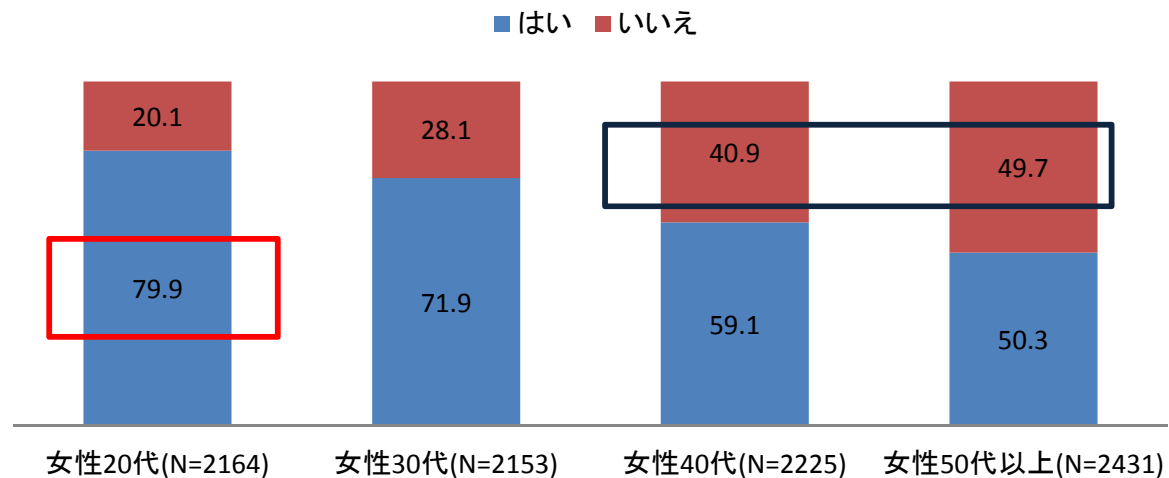
# きものの着用経験・今後の着用意向

- ◆ 20～40代女性へのきものに関する調査では、全体の82.7%に着用経験があった。
- ◆ 今後の着用意向については、経験者・未経験者ともに20代が高い。
- ◆ 40代、50代の着用経験者の4割以上が、今後の着用意向がないと回答。

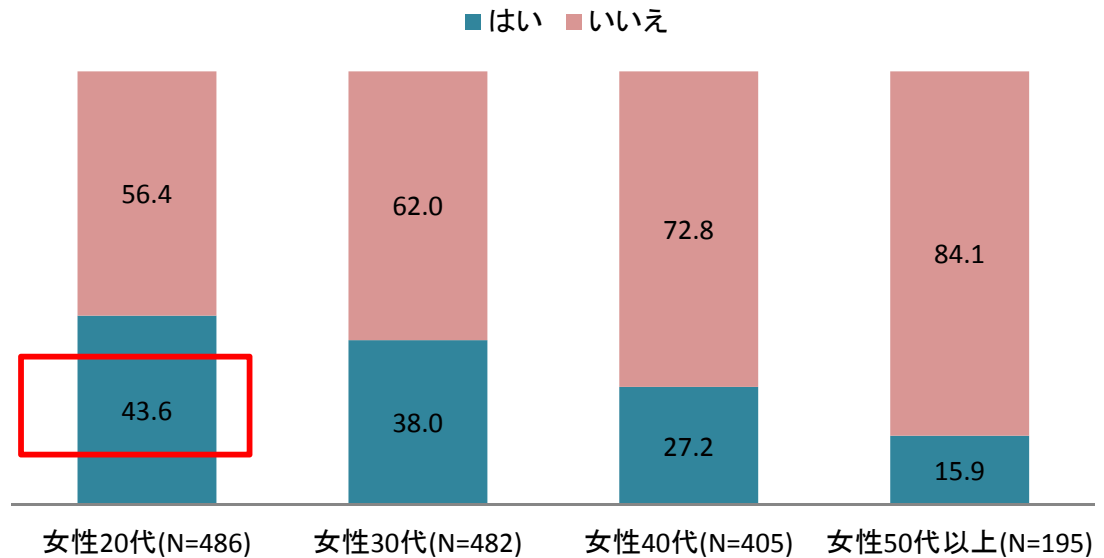
きもの着用経験(女性・年齢別)



着用経験者の今後の着用意向



着用未経験者の今後の着用意向 (%)

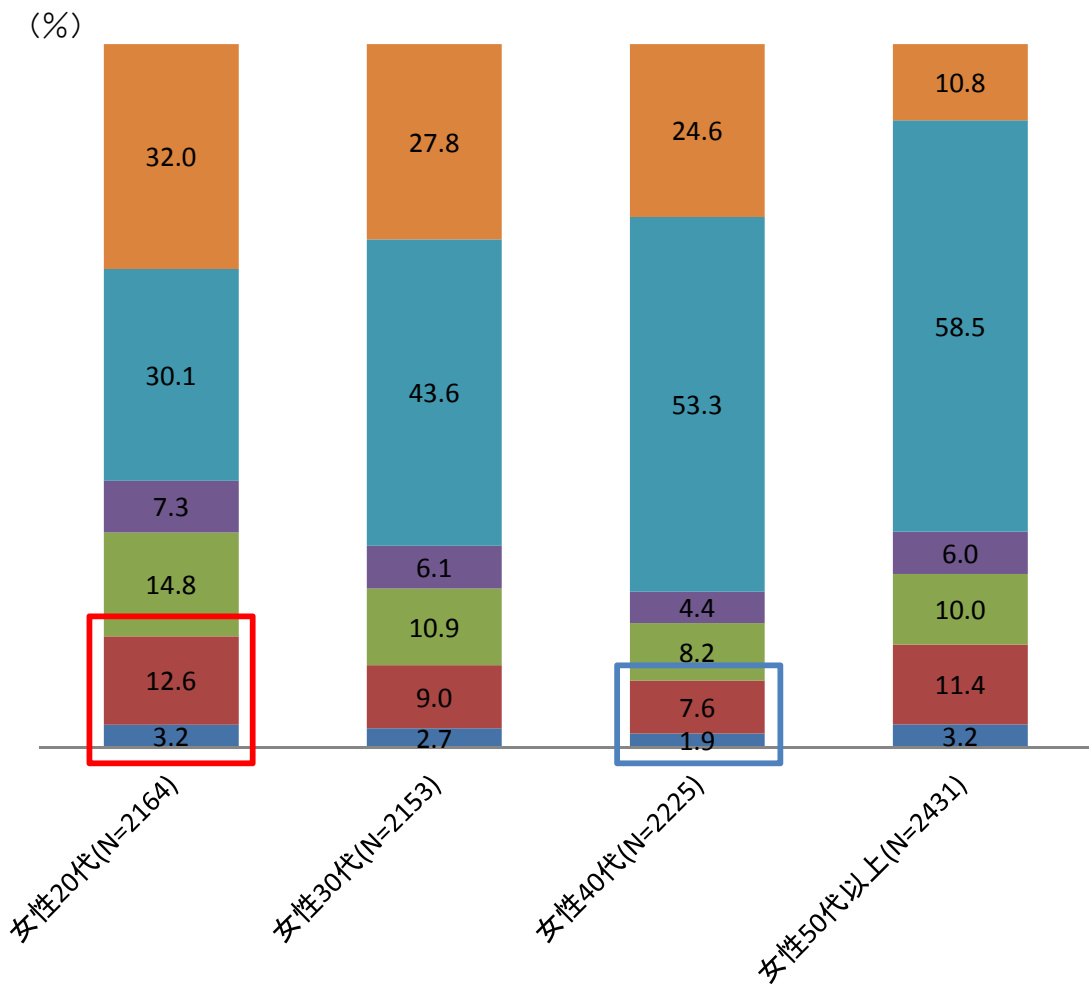


# 着用のシーン（冠婚葬祭・儀式以外）

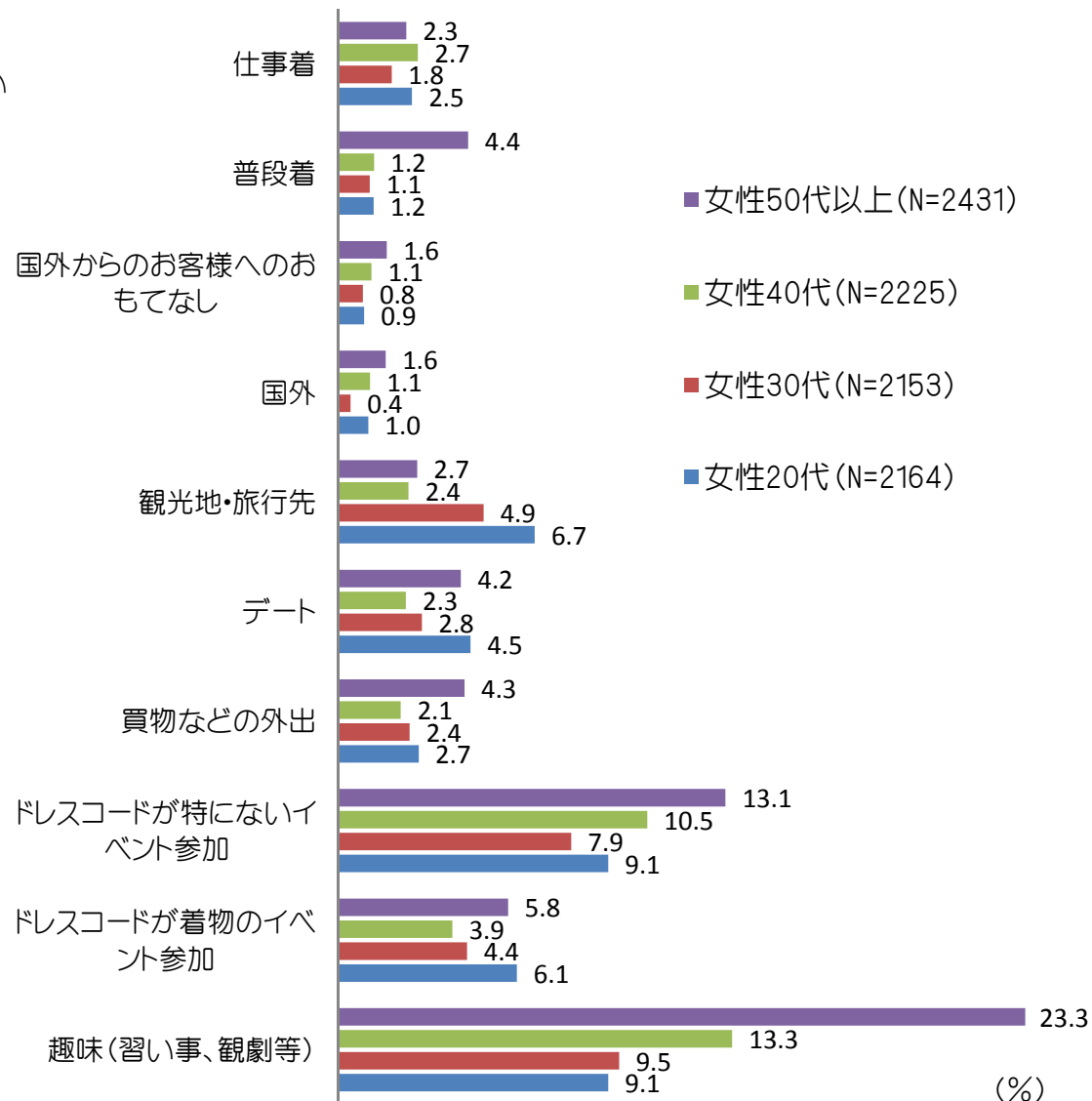
- ◆ 「年に数回以上着ている」人は20代が15.8%と最も多く、40代が最も少ない(9.5%)
- ◆ グラフは掲載していないが、20代以上の女性の86.1%が儀式・冠婚葬祭で着用と回答。

着用頻度

■月に数回以上 ■年に数回 ■2~3年に1回 ■5年に1回 ■5年に1回未満 ■1回しか着たことがない



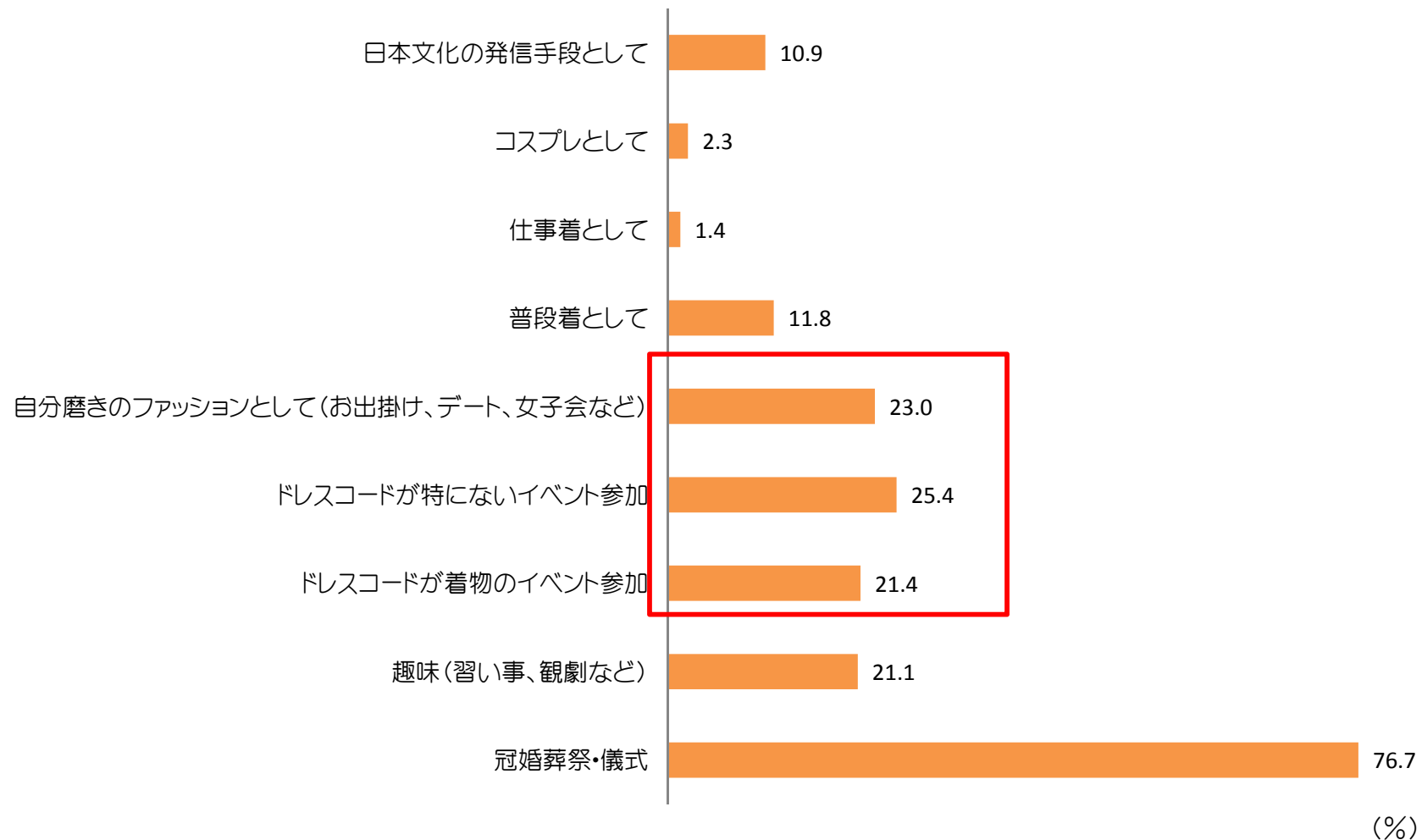
きものをどのような時に着用しますか（儀式・冠婚葬祭以外）



# 今後着用したいシーン

◆ 20～40代女性へのきもに関する調査では、今後のきもを着たいシーンとして、冠婚葬祭・儀式の他には、「イベントへの参加」や「自分磨きにファッションとして(デート、女子会等)」を挙げる回答が多かった。

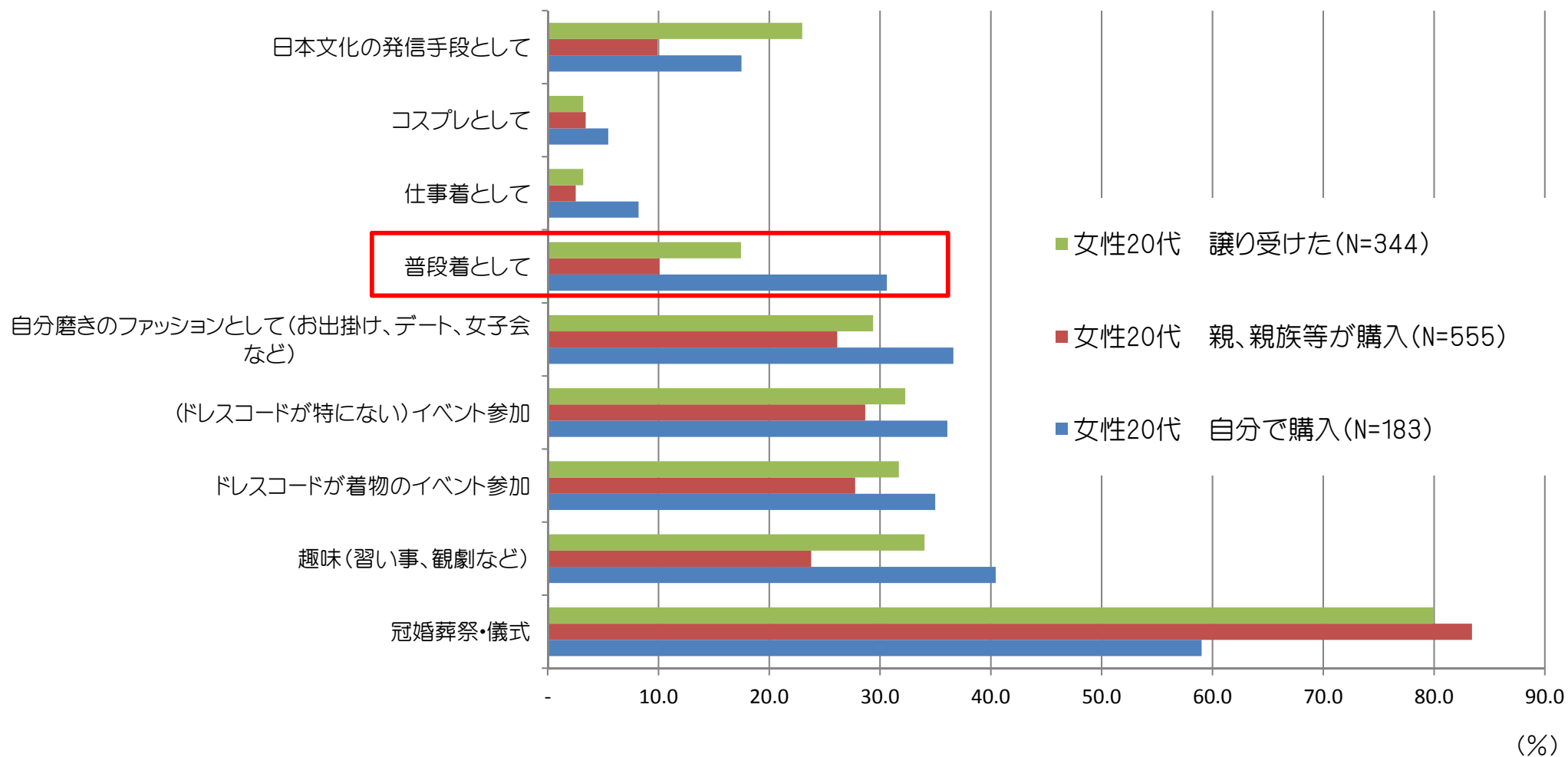
今後どんなシーンできもを着たいですか？(20～40代女性)  
(N=5097)



# 今後着用したいシーン（入手方法別 20代女性）

◆ 今後着用したいシーンの入手方法別（自ら購入、購入してもらった、譲り受けた）（20代女性）については、自ら購入したことのある人ほど、儀式以外の様々なシーンで着用したいと考えている。特に、普段着として着たいと考えている人が多いのが特徴的。

入手方法別今後着用したいシーン(20代女性)



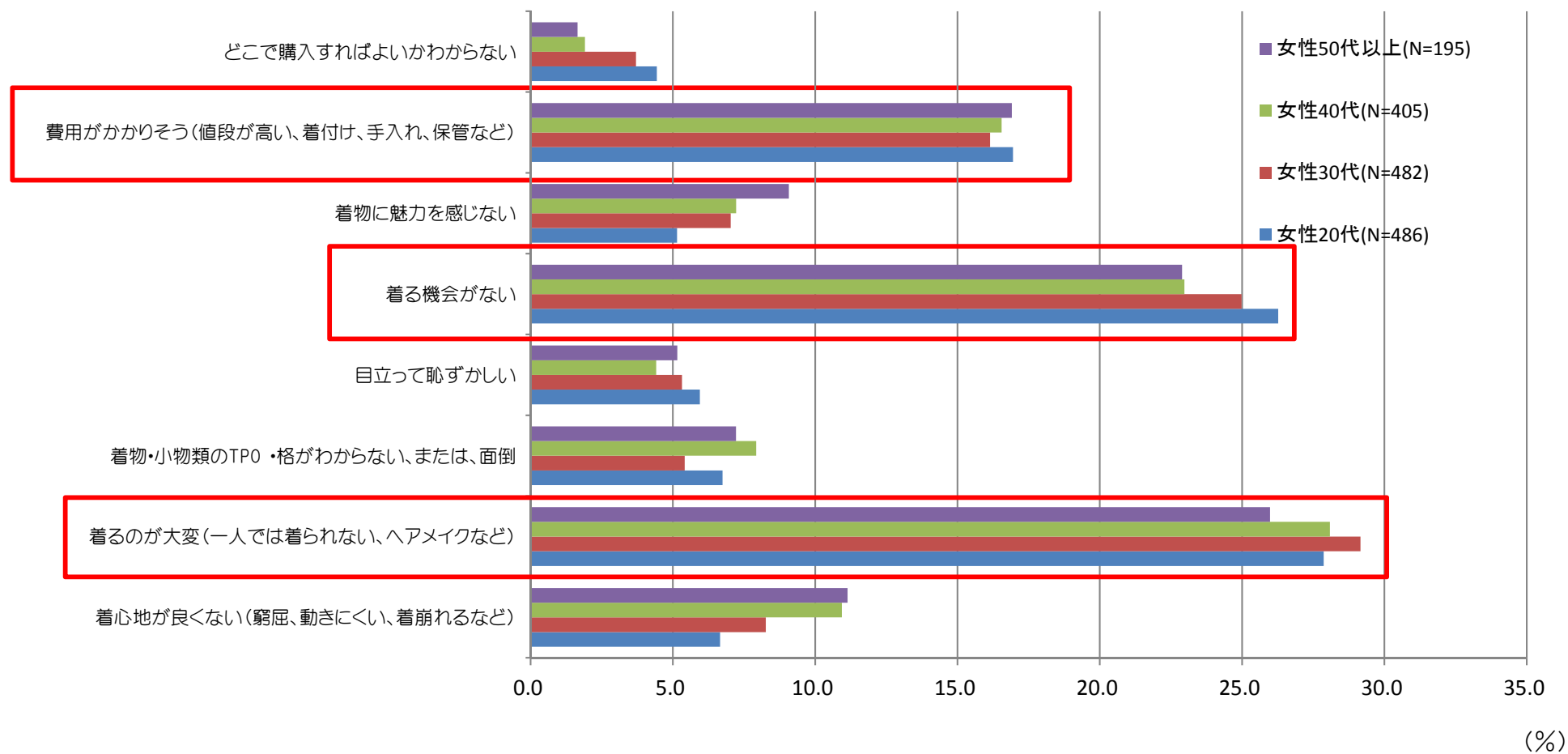




# 今できものを着なかった理由

◆ 着用に至らない理由として「着付けができない」、「着る機会がない」、「費用がかかりそう」といった意見があった。

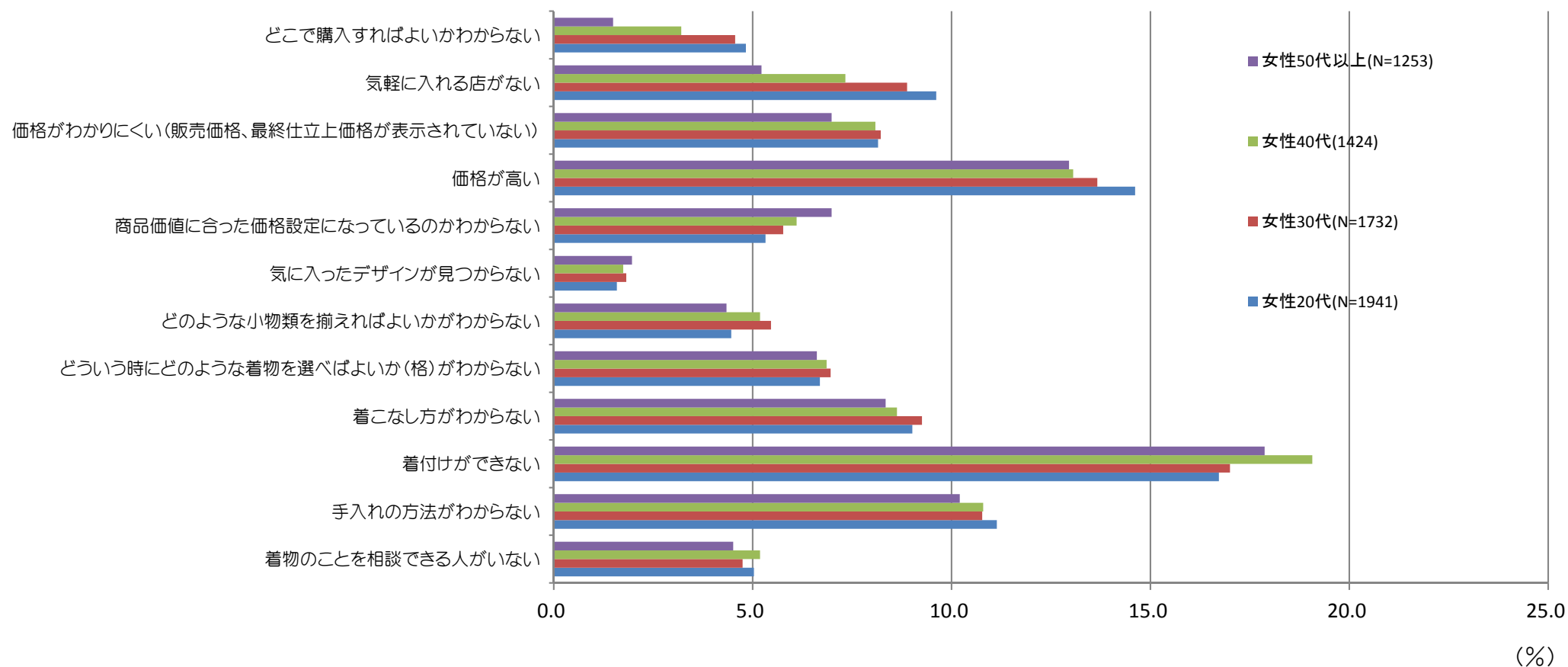
これまで着なかった理由



# 今後きものを着用するにあたっての問題点

- ◆ 着用意向者への調査と同様、困っている点として、「着付けができない」を挙げる人が多かった。
- ◆ 20,30代の若い世代は、「価格が高い」、「手入れの方法が分からない」、「気軽に入れるお店がない」、「着こなし方が分からない」を挙げる人が多かった。

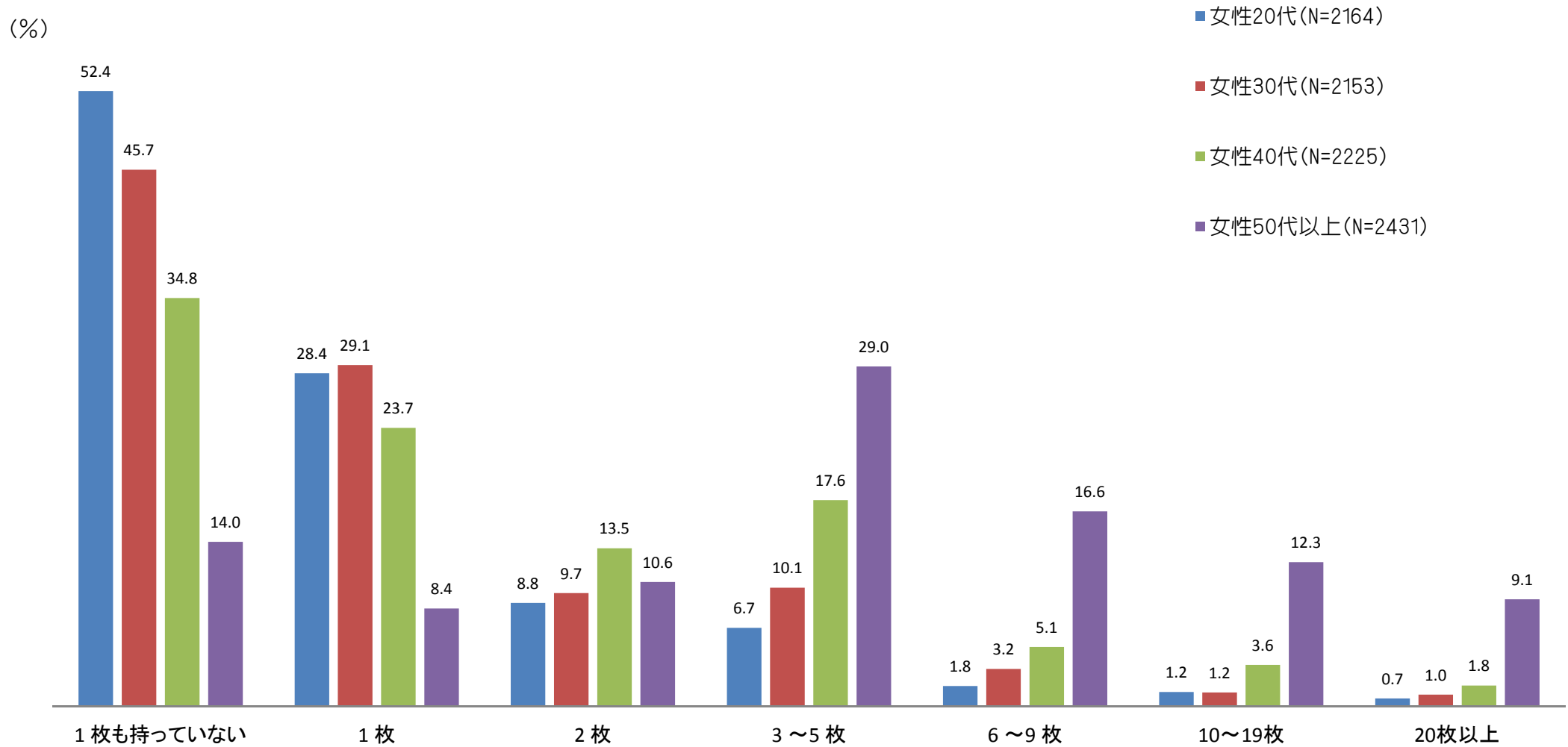
これからきものを着るにあたり分からないこと、困っていることは？



# きもの保有数

◆ 20代は5割以上が1枚も保有していない。50代は3～5枚保有している割合が最も高い。

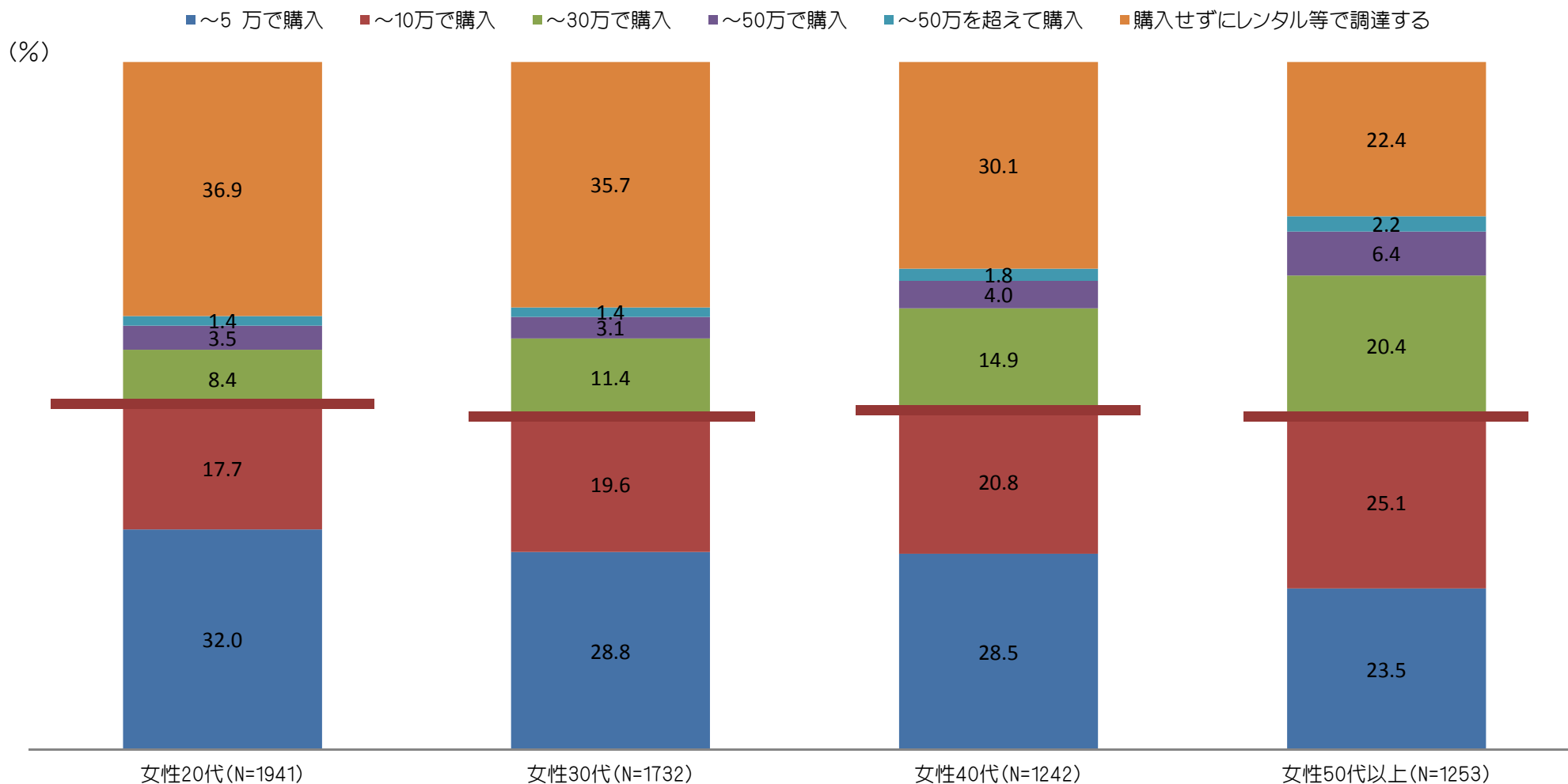
## きものの所有枚数



# 今後のきものの購入意向

- ◆ 年代を問わず、約5割が10万円以下であれば購入すると回答。
- ◆ 30万円を上限とする場合は、年代が上がるにつれて購入意向が高くなる。
- ◆ 20代のレンタルで対応すると回答した比率が最も高い。

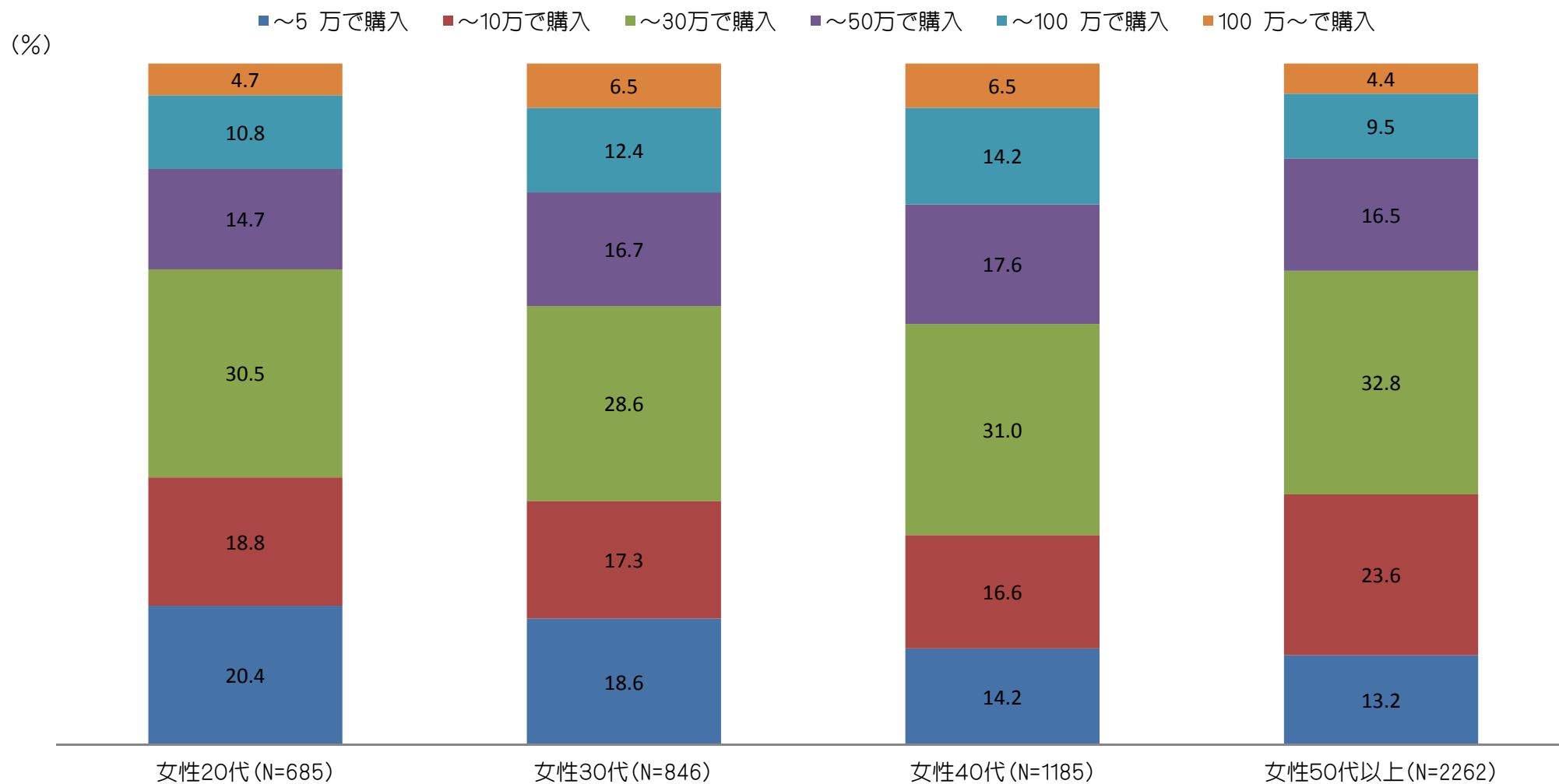
## 今後購入する場合の価格帯



# 実際に購入されたきものの価格帯（女性の着用経験者）

- ◆ 世代に関わらず最も多い価格帯は「10万円超～30万円以下」である。
- ◆ 「10万円超～30万円以下」の価格帯が、現在のきものの主な価格帯であることがうかがえる。

## 実際に購入されたきものの価格帯

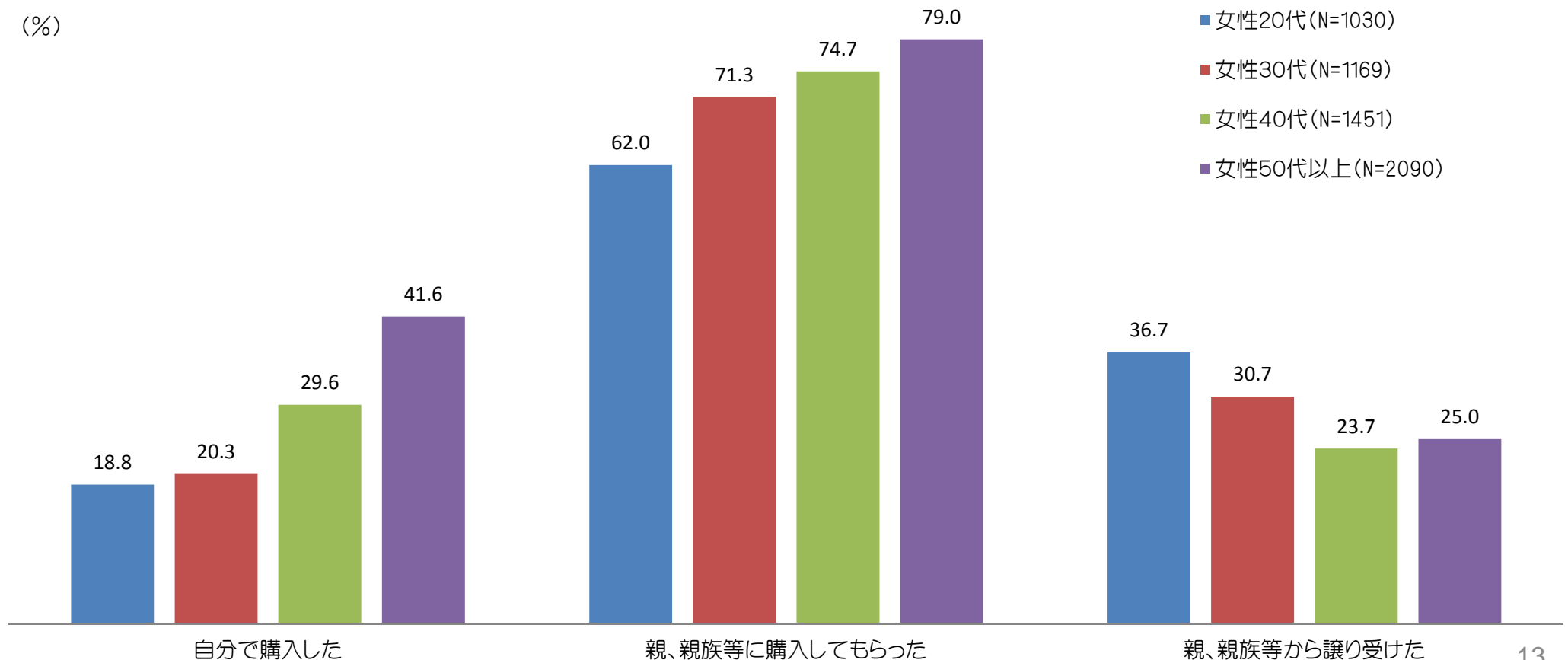


# 所有のきものは購入しましたか譲り受けましたか？（女性の着用経験者）

- ◆ どの年代も、「親・親族等に購入してもらった」が最も多い。
- ◆ 「購入されたきものの価格帯」のグラフと併せてみると、『「10万円超～30万円以下」の価格で親や親族に買ってもらう』ことが主流の市場であることがうかがえる。
- ◆ 一方、購入してもらう比率が若い世代ほど低くなっている。

購入しましたか譲り受けましたか

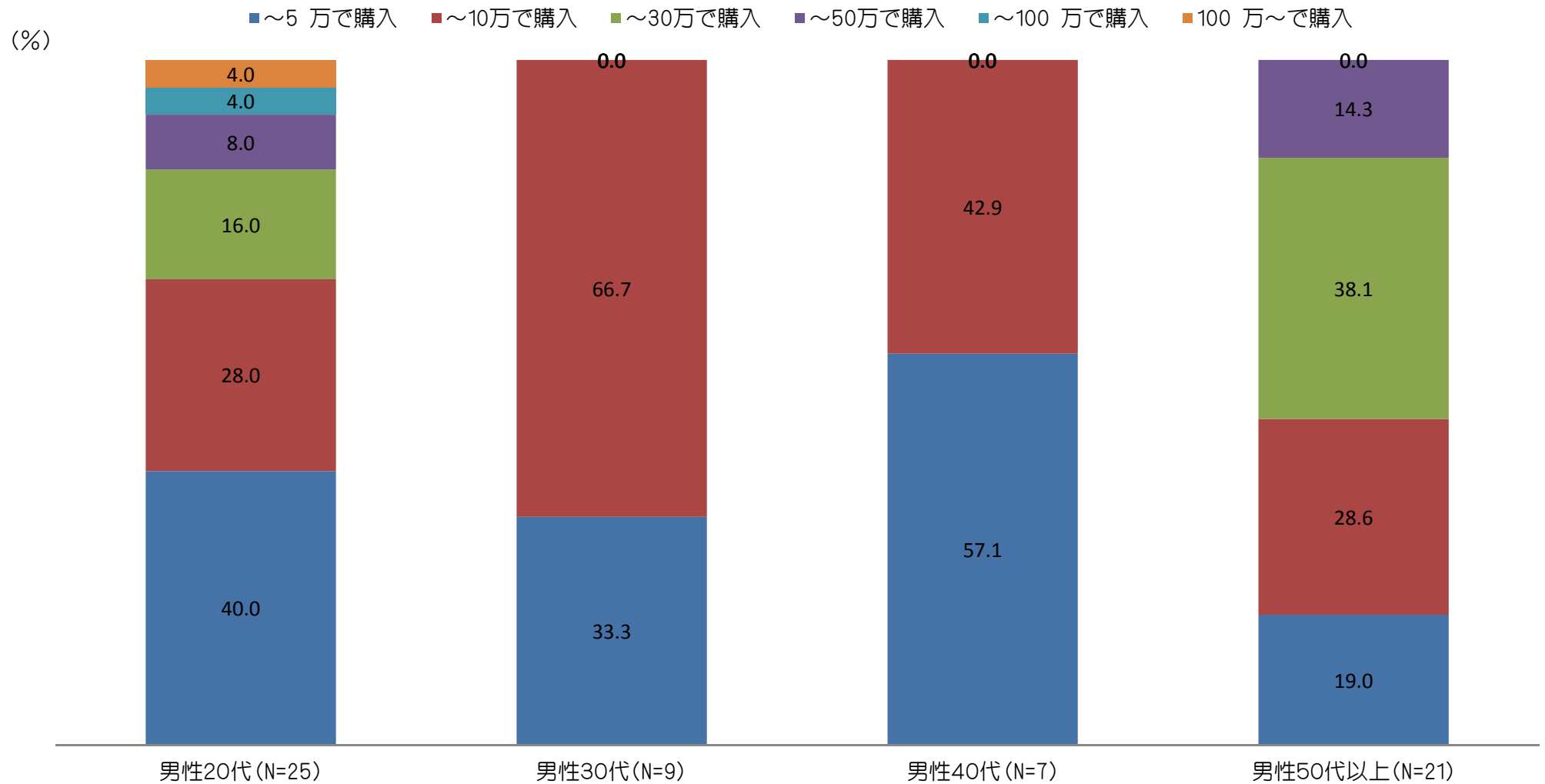
(%)



# 実際に購入されたきものの価格帯（男性の着用経験者）

◆ 50代以上を除き、ほとんどが10万円以下で購入。

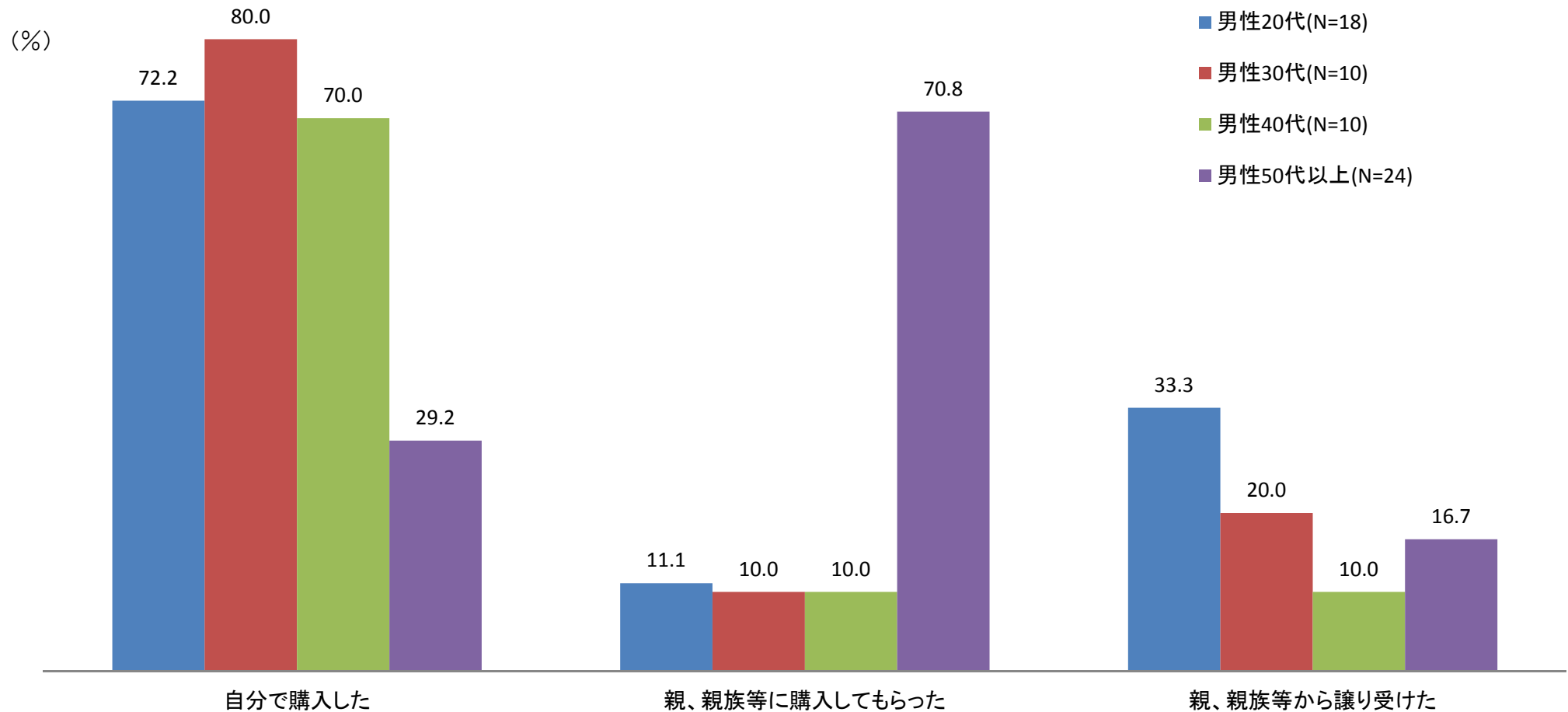
## 実際に購入されたきものの価格帯



# 所有のきものは購入しましたか譲り受けましたか？（男性の着用経験者）

- ◆ 50代を除き、女性と比べて自分で購入する割合が非常に多い。成人式での着用文化が影響か。
- ◆ 「購入されたきものの価格帯」と併せて見ると、女性に比べて自分で購入する割合が高いためか、よりリーズナブルな価格帯で購入することがうかがえる。

購入しましたか譲り受けましたか

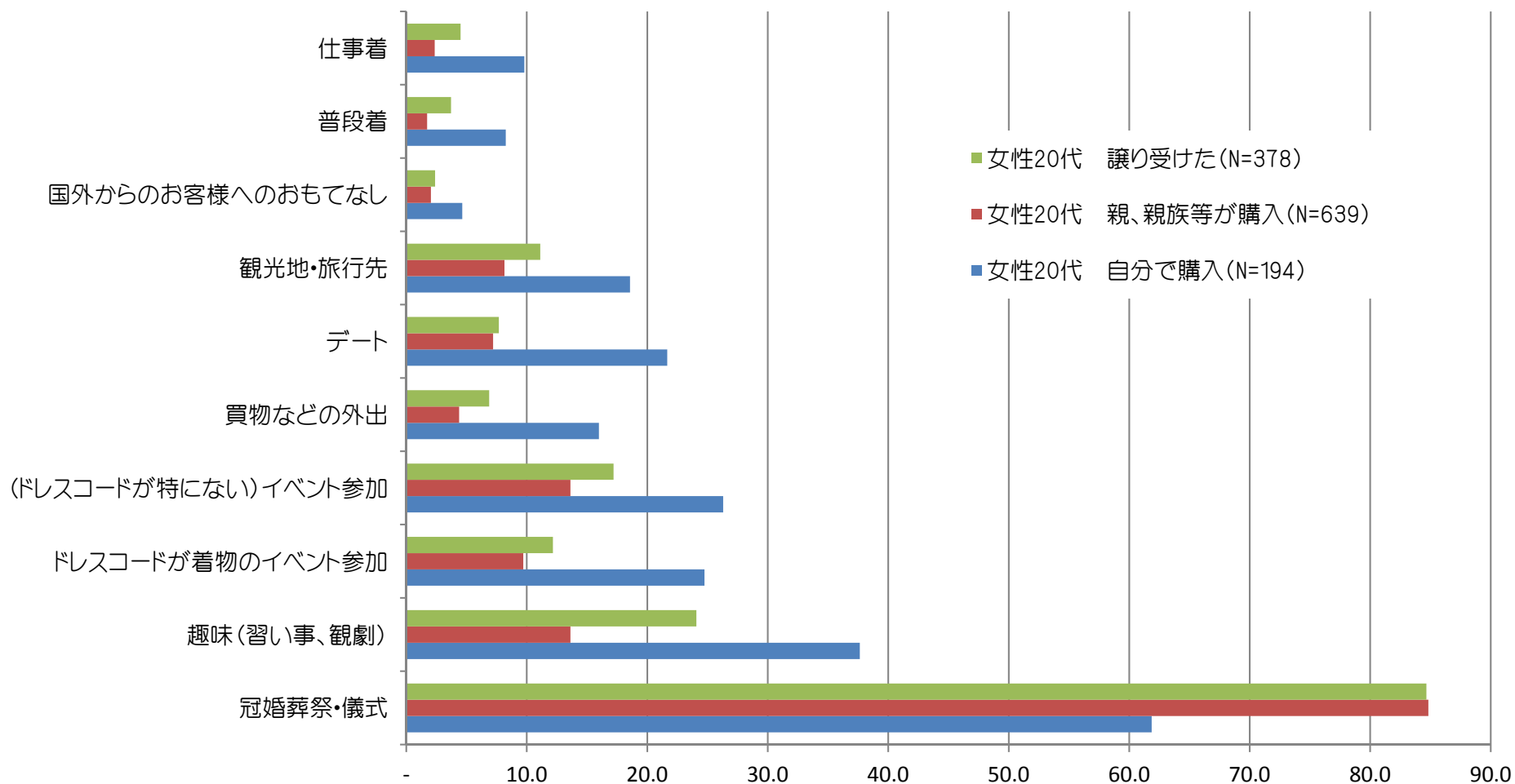




# 入手経路別着用シーン（20代女性）

- ◆ 自分で購入した場合は、儀式以外での着用シーン（趣味、イベント、デート、旅行など）での着用比率が高い。
- ◆ 親や、親族等から購入してもらった、譲り受けた場合は、儀式等での着用が圧倒的に多い。

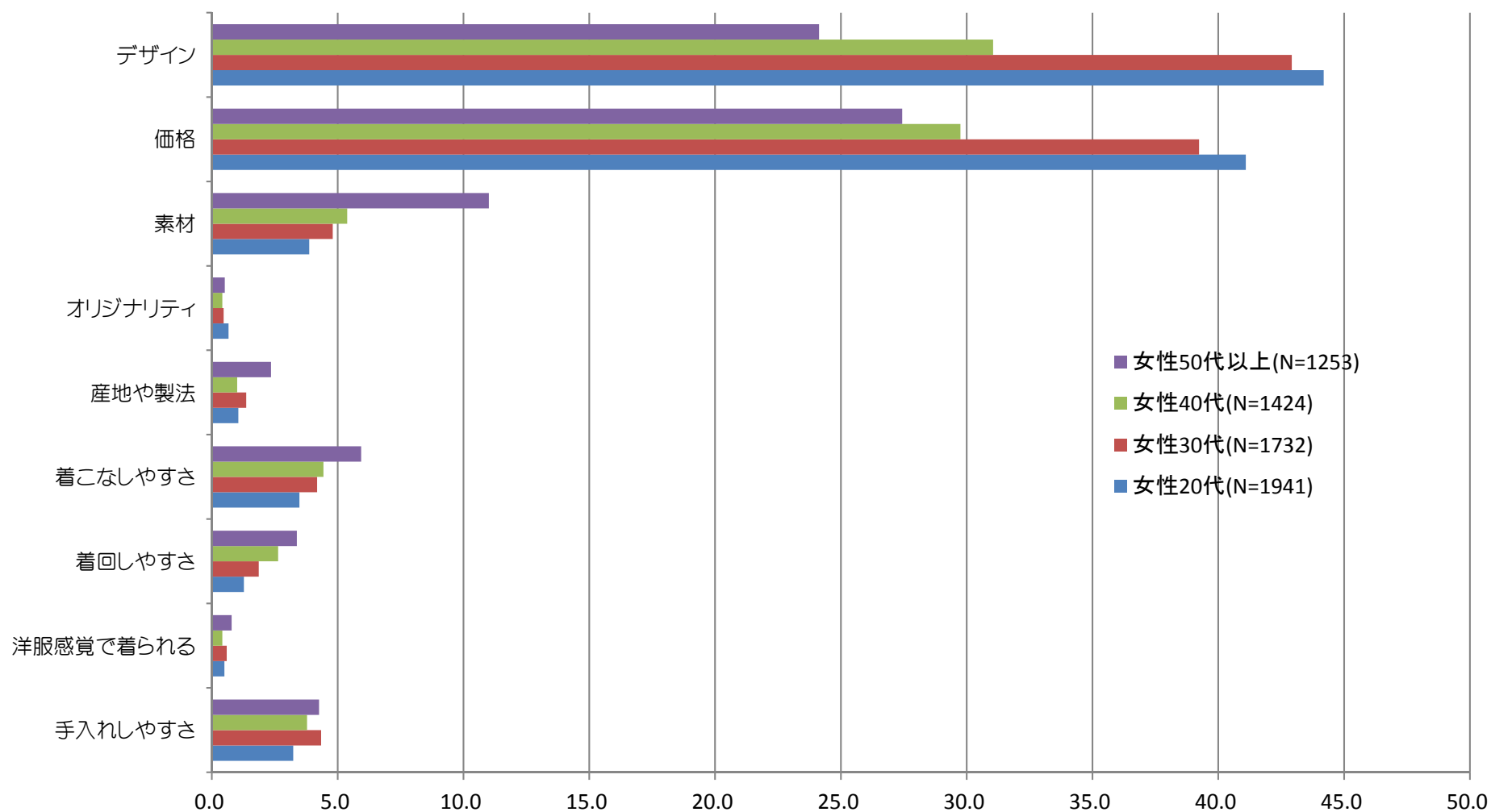
入手経路別着用シーン(20代女性)



# きものを購入する際に重視する点

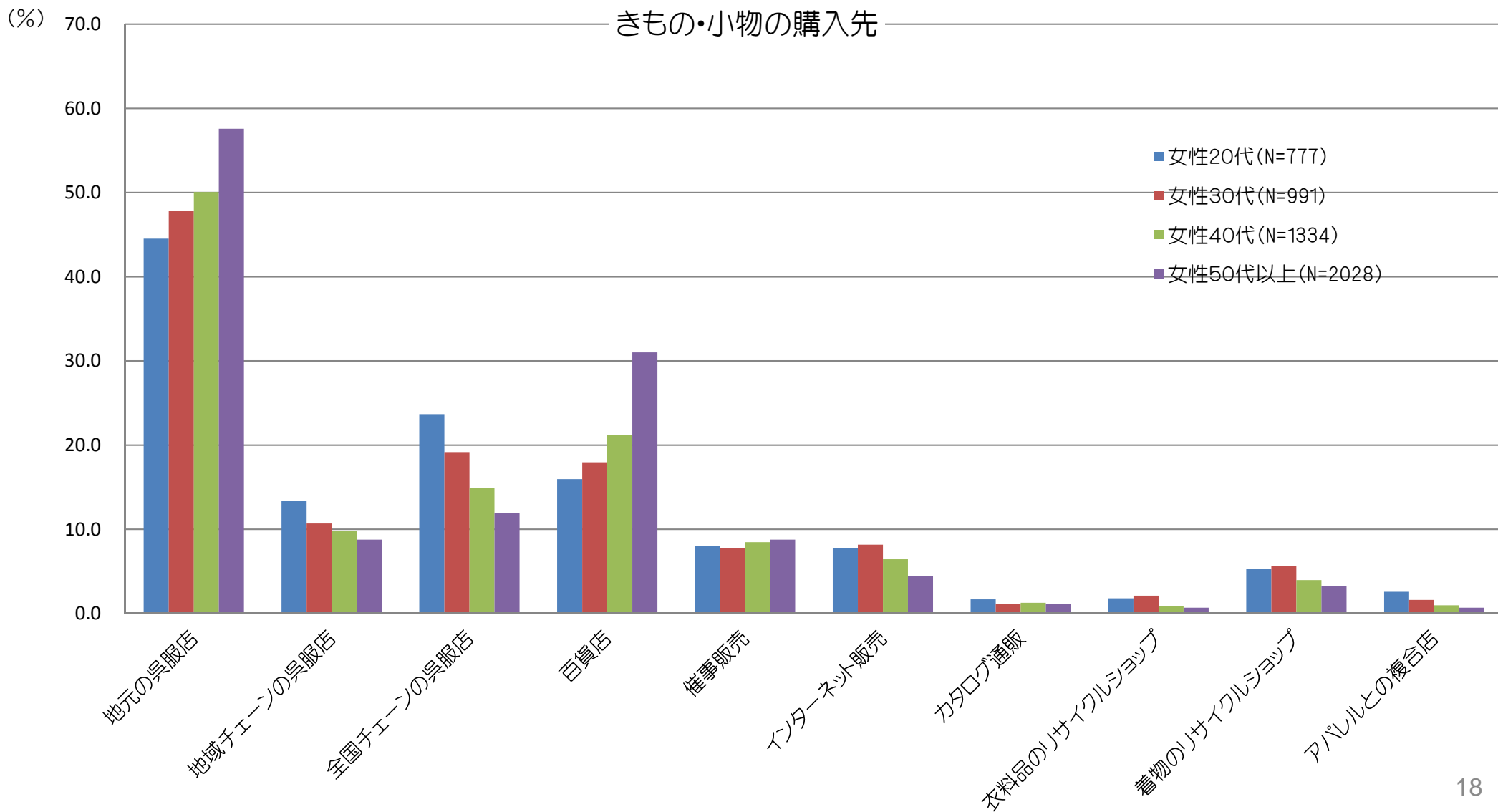
- ◆ どの年代も「価格」、「デザイン」を重視。特に20代女性は顕著。
- ◆ 50代は素材を重視する傾向にある。

きもの購入に関して重視する点は？



# きものや小物の主な購入先

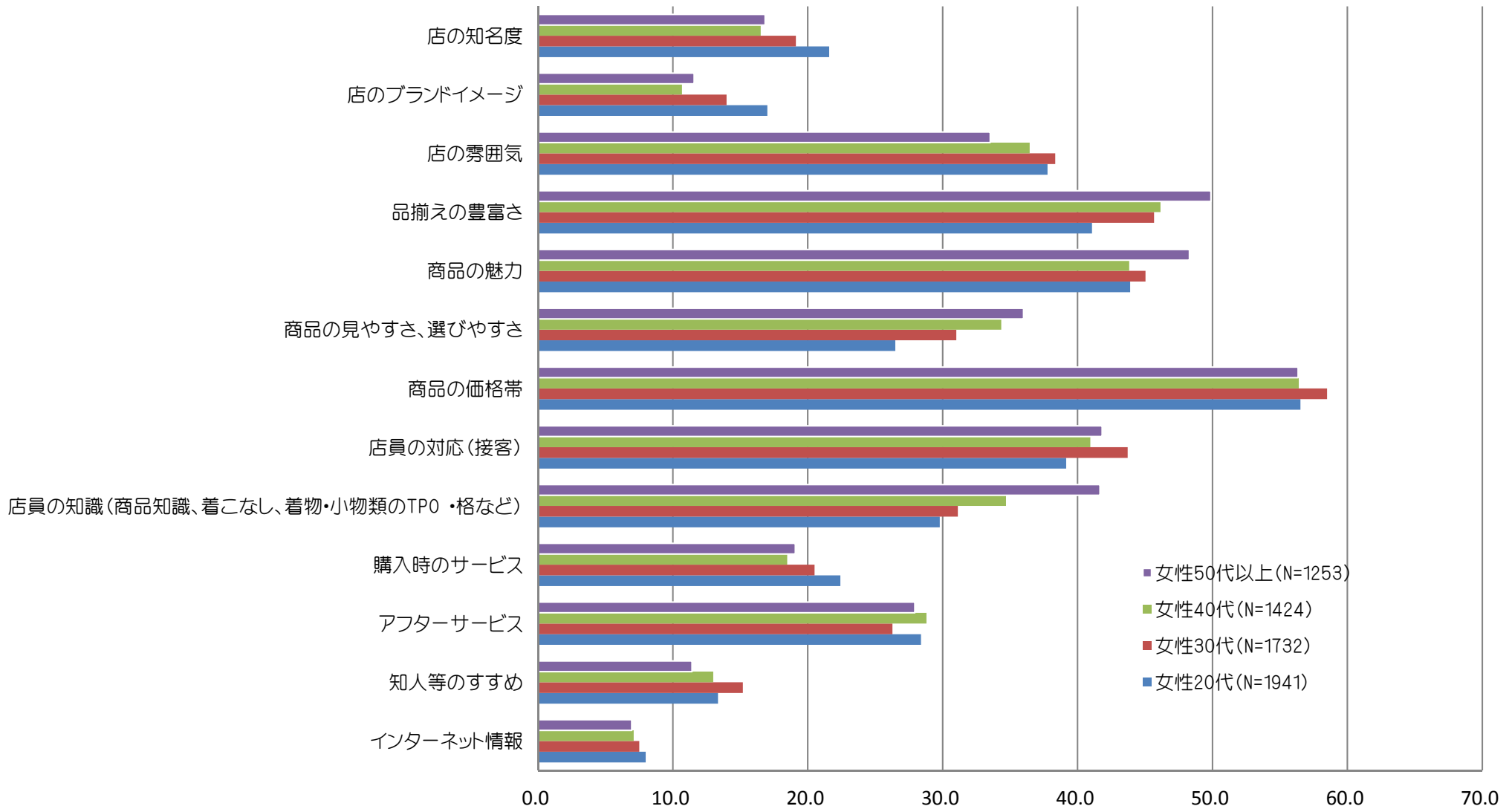
- ◆ どの世代も地元の呉服店の購入が最も多かった。
- ◆ 20代は、全国チェーンの呉服店での購入が多く、50代は百貨店での購入が多いという結果となった。



# 購入意向者が店を決めるポイント

◆ 平成20年度の調査と比較すると、店のブランドイメージや知名度を挙げる回答が増えている(特に20代)。他のアパレル等の消費財と同様のニーズが高まっていることがうかがえる。

購入する店を決めるポイントは？



(%)

# きものを購入する際の情報収集手段

きものを購入するにあたりどこから情報収集しますか？

